

緑の宝



2017
夏号
No.66



キビタキ(藤枝市)

目次

公益社団法人静岡県造園緑化協会平成29年度定時総会	2
都市緑化樹木研修会	4
都市緑化フェア	6
県内の花の名所探訪	8
特別支援学校 緑の保全事業	10
みどりのおたより	11
インターンシップ、東部支部講習会	12
日造協研修会、花と緑の講演会	13
巡回指導、まちかどコレクション	14
事務局だより	15
会員名簿	16

平成二十九年年度 定時総会

平成二十九年五月十二日(金)、
グランディエールブテートカイに
おいて、公益社団法人静岡県造園
緑化協会の平成二十九年定時総
会を開催しました。

議決権のある当法人の会員の総
数九十二名のうち、八十八名(委
任状による者を含む。)が出席し
ました。

永井副会長が開会の言葉を述
べ、総会が始まりました。



開会の言葉永井副会長

高林会長挨拶

造園業界は依然として大変
厳しい状況にあると言えます。

この苦境を打開すべく、会員同
士の、そして他業種の方との交
流をより一層図ることで、事業
の確保・拡大に向けた様々な知
識を共有してまいりたいと思っ
ております。

また、これまで以上に活路を
模索し、精力的な活動を展開さ
せて今年度、協会の主たる事務
所を県庁西館に移転したいと考
えております。我々の技術力を
強く県庁内でアピールすること
ができ、需要創出の絶好の機会
になろうかと思えます。



高林会長挨拶

会長表彰の皆様

株式会社富士見園 様	株式会社伊豆急ハウジング 山本江利 様	有限会社樹晃園 飯塚伸行 様	株式会社桔梗庭苑 原田雅史 様	大協造園緑化株式会社 内田大介 様
------------	---------------------	----------------	-----------------	-------------------



受賞者の皆様

ご来賓の皆様

県くらし・環境部長 高木利夫 様	県くらし・環境部理事 志村弘一 様	県企業局理事 佐野貴洋 様	県森林整備課長 菅沼久和 様	森林・林業研究センター長 白鳥隆司 様
公益財団法人静岡県グリーンバンク 専務理事 高木春夫 様	一般社団法人 静岡県建設産業団体連合会 渡辺直巳 様	一般社団法人日本造園建設業協会 内山晴芳 様	静岡県支部長 内山晴芳 様	



ご来賓の皆様



高木くらし・環境部長

高木くらし・環境部長祝辞
貴協会は、特別支援学校をはじめ、学校における造園技術の指導に御尽力されているとのこと、すばらしい社会貢献事業だと感心いたしましたところでです。
本県では、引き続き、市町や県民、そして緑化団体の皆様と連携し、「緑豊かな住みよい県土づくり」に積極的に取り組んでまいります。このような取組を推進していくためには、日頃、造園土木工事を通じて、花や緑に囲まれた快適な生活環境の造成に関わる皆様のお力添えが欠かせません。



総会会場全景



小野田監事が監査報告



杉澤副会長閉会の言葉

第一号議案
平成二十八年度事業報告書及び財務諸表等承認の件
第二号議案
平成二十九年度入会金及び年会費の額並びに納入時期及び納入方法決定の件
第三号議案
定款変更承認の件
満場一致で承認されました。



懇談会のようす



櫻井副会長乾杯の発声

第二回 都市緑化樹木育成講座

平成二十九年一月三十一日、静

岡県農林技術研究所森林・林業研究センターで「松くい虫被害対策における予防割樹幹注入研修会」を開催しました。参加者は会員や県職員など四十二名です。

室内ではまず、森林・林業研究センター上席研究員の加藤徹氏が我が国におけるマツの役割や歴史的な変遷について話され、松くい虫被害のメカニズムや被害状況について説明がありました。

続いて、県森林整備課主査の久保田克哉氏が樹幹注入の仕様書について解説されました。

最後に、ゾエティスジャパンの田尻敏彦氏がDVDやスライドを使って、樹幹注入における形成層障害の防ぎ方の説明を受け、場内のアカマツに実際にドリルで穴をあけて予防剤を注入し、参加者と質疑応答を行いました。



松くい虫について説明する加藤上席研究員



樹幹注入の悪い例



樹幹注入の仕様書の説明をする久保田主査



樹幹注入の悪い例



樹幹注入の実演をする田尻氏



マツの樹勢を検討する受講者ら

第三回 都市緑化樹木育成講座

平成二十九年二月十日、浜松市
緑化推進センターで開催しました。

講師は千葉大学大学院園芸学研
究科の細野哲史氏で「倒木・落枝事故
に学ぶ都市樹木のリスクマネジメ
ント」と題して講演いただきました。
樹ワールド測量設計の安田格氏が
打撃音樹内腐朽簡易診断装置「ぼん
太」の説明をしました。

参加者は市町、県職員、公園等管
理者、造園関係者ら約六十名です。



午前中は事故事例と裁判の結果などを紹介し、
日頃の点検が重要だと話しました。



午後は先生が樹木診断のデモンストレーションをした後、
5班に分かれて実習を行いました。



ワールド測量設計の安田氏が標本を使って、
ぼん太の原理を説明しました。



各班の班長が診断結果を発表しました。



銅棒などを使用して、根元に腐朽があることがわかりました。



質疑応答にこたえる細野先生

午後はセンター内で細野先生が
樹木診断のデモンストレーション
をした後、五班に分かれて実習を
行いました。

各班の班長が診断結果を発表し
ます。

各班の発表の後、室内で質疑応
答(事前に質問用紙を配布して記
入してもらった)を行い、細野先
生はすべての質問に答えました。

第三十三回全国都市緑化よこはまフェア

第三十三回全国都市緑化フェアは横浜市内でガーデンネットワーク横浜二〇一七として開催されました。二〇一七年三月二十五日から六月四日まで七十二日間です。

会場は「みなとガーデン」(都心臨海部会場)と「里山ガーデン」(ブローシア隣接地)

三月二十九日に両会場を訪れました。



ソメイヨシノはまだですが、ヨコハマヒザクラは満開でした。

みなとガーデン

山下公園、格蘭モール公園、港の見える丘公園、横浜公園、日本大通り、象の鼻パーク、新港中央広場、運河パーク

開港とともに築かれた歴史的建造物の緑化や観光地として魅力ある景観を花と緑で引き立てるだけでなく、みなとみらい地区に代表される新しい横浜を緑化壁など緑化技術で演出していました。



ガーデンベアのトピアリーと立体花壇

里山ガーデン

里山の魅力、楽しみ方を身近に実感、体感できるよう、市内で最大級となる花の景観や、自然の樹林を使ったアスレチックなど、子どもから大人まで楽しめる会場づくりでした。



お洒落な青と白の花壇



里山ガーデンの大花壇



里山ガーデンの菜の花



花や葉物を使った壁面緑化

全国都市緑化フェアは、国民ひとり一人が緑の大切さを認識するとともに、緑を守り、愉しめる知識を深め、緑がもたらす快適で豊かな暮らしがある街づくりを進めるための普及啓発事業として、昭和五十八年から毎年、全国各地で開催されている花と緑の祭典です。静岡県では平成十六年に第二十一回、平成二十六年に第三十一回を浜名湖ガーデンパークで開催しました。



静岡県の展示

五月二十四日に再訪しました。大変見ごたえのある展示で、特に山下公園と港の見える丘公園のバラは今が見頃でとても美しく多くの来場者を魅了していました。特に感じたことは、展示の仕方に色々工夫がされていたことです。大きな樹木の足元に植えられている植物の配置や、花の見せ方が大変洗練されておりさすが横浜という感じでした。また、街自体のロケーションと合わせ、楽しみ方が倍増されました。



造園業者の出展エリア



港が見えてロケーションも素晴らしいです。



あふれんばかりのバラに見学者もうっとり



花や葉物でブロック状になっている。

藤枝市蓮華寺池公園 藤まつり

平成二十九年五月三日に藤枝市の蓮華寺池公園で開催されている藤まつりに行ってきました。今年はサクラが遅れたので心配していましたが、綺麗に咲き、大勢の人で賑わっていました。

お茶やお菓子などたくさんのお店が出ていました。野外ステージでは様々な催しをしていました。



満開で藤の花の甘い匂いが漂ってきました。



池を横断するように鯉のぼりが泳いでいました。



野外ステージではいろんな催し物がありました。

クレマチスの丘

平成二十九年五月十六日、長泉町にある「クレマチスの丘」を見に行ってきました。

クレマチスは様々な品種があり、色、形などバラエティに富んで見事でした。

アンソニエンシスアーマンディー、数々の白花のクレマチスを集めたホワイトガーデンがあります。



薄いピンクの花が群れて咲いて見事です。



ヴァンジ彫刻庭園美術館の中に様々なクレマチスが咲いています。



大きな白い花をつけるクレマチスです。

島田市
ばらの丘公園

平成二十九年五月十七日、島田市にある「ばらの丘」を見てきました。

平成四年に開園したこの公園は当協会の会員である特種東海フォレストが指定管理者になっていきます。一九七〇株の世界各地のバラが植栽されています。

園内には、バラ庭園や、大温室、トンネル温室があります。



花の色と香りにいきなり圧倒されます。



人気投票1位のバラ。複数の色がある花のほうが人気はあるようでした。



いかにもバラらしい豪華な花

浜名湖
ガーデンパーク

平成二十九年五月十九日、浜松市西区の浜名湖ガーデンパークを見てきました。

花の美術館のバラは最高でした。クレマチスやデルフィニウムなどたくさん花が咲いていて、素晴らしいかったです。公園の入り口付近の花壇も綺麗でした。



バラのアーチも素敵です。



デルフィニウムが見頃です。



建物まわりも綺麗です。

袋井特別支援学校



植え方の指導をする市川氏



完成したプランターの前で記念撮影



協力して植えていきます。

平成二十九年二月一日、袋井特別支援学校で第三回目の緑化のお手伝いを行いました。この日は卒業式に渡り廊下に並べられるプランター作りを行いました。
講師は市川造園の市川明広氏、榎永井造園の永井慎吾氏、榎松月園の倉嶋要介氏、榎浮月園の青島広道氏の四人です。
生徒は中学部の園芸班十二名です。先生は五人が出てくれました。植えた花苗はパンジーとビオラです。

富士特別支援学校



落ち葉や稲わらを運びます。

平成二十九年二月七日、富士特別支援学校で第三回目の活動のたい肥づくりを行いました。
指導者は赤池造園の赤池弘源氏、榎小林造園の小林千尋氏、榎望月庭園の望月紀志氏の三名です。生徒は中学部の八名で、先生は三名でした。
富士山を望める素晴らしい環境にあります。



落ち葉などを入れたら糠を混ぜて踏みませう。



たい肥の役割を説明する小林氏

みどりのおたより

“ふじのくに”芝生文化創造プロジェクトについて

校庭における芝生化の取組

県環境ふれあい課

静岡県では、芝生のある豊かな暮らしと美しい街なみの形成を目指し、「ふじのくに」芝生文化創造プロジェクトを平成二十四年度から推進しています。

このプロジェクトは芝生に関する研究と普及促進の両輪を進めており、研究の拠点として磐田市にある県農林技術研究所内に芝草研究所を設置しています。

本県の環境に適し、暮らしやすさポーツなど様々な用途に対応できる芝を研究する中で、研究所が平成二十六年から取り組んだのが校庭に適した芝生の研究です。当時より、砂塵被害に苦慮していた県立島田工業高校と連携し、実地試験が開始されました。



島田工業高校グラウンドの状況
(赤線枠内が芝生) ※サッカー場は人工芝

芝生施工に当たり、植栽した芝生のポット苗二万個のうち約半分は生徒が育てたもので、芝生化を低コストで実現することができました。芝生の生育には、適正な水、肥料、芝刈りといった地道な維持管理が欠かせませんが、三年が経過した現在でも、同校の校庭には美しい芝生が広がっており、学校関係者のためまめ努力には脱帽です。加えて、肥料や機材等経費については一部を（公財）静岡県グリーンバンクの芝生管理活動支援事業を利用して管理しています。

島田工業高校での取組が評判を



平成 26 年当時の植栽時の様子

呼び、今では藤枝北高校、川根高校、清水西高校、藤枝西高校でも、芝草研究所と連携した校庭の芝生化が始まりました。

県芝草研究所では、これまでの学校と連携した研究成果をまとめ、平成二十九年三月に誰にでもできるバミューダグラスによる園庭・校庭の芝生管理マニュアルを作成しました。今後は、このマニュアルを活用しつつ、県は（公社）静岡県造園緑化協会やグリーンバンクなど緑化関係団体と連携し、学校や園庭、公園等への芝生の普及を進め、芝生文化の創造に取り組んでいきます。

芝草研究所による芝生化実績一覧

No	箇所名	年度	面積 (㎡)
1	静岡県立島田工業高等学校	26	5,000
2	静岡県立川根高等学校	28	1,500
3	静岡県立藤枝北高等学校	28	2,500
4	静岡県立清水西高等学校	29	500
5	静岡県立藤枝西高等学校	29	3,000
合 計			12,500



平成 29 年 5 月の状況

中部支部 インターンシップ

平成二十九年二月三日、当協会の中部支部は静岡市駿河区谷田の県立美術館で静岡農業高校のインターンシップの全体研修会を開催しました。

生徒は二十六名、指導する会員は三十四名で、先生の方が多いです。



駐車場に集合です。

生徒たちは会員の十五社に分かれて三日間、剪定、伐採などの造園の仕事を経験して、最終日です。

県立美術館の周りの樹木は予算の関係でほとんど刈り込みや剪定がされていないので、生徒さんや会員たちが仕事をするところをみるうちに綺麗になりました。



生徒は恐々、バリカンを使います。

東部支部知識技能講習会

平成二十九年三月七日、雨南町畑で平成二十八年度東部支部知識技能講習会が開催されました。

講師は園一葉代表取締役の高橋さゆり氏で「世代を超えて人を繋ぐ緑の力」と題して、古民家の再生の構想を講演しました。

講師の高橋氏は造園設計・施工・管理のほかガーデンデザイン、園芸スクール、園芸療法などを実施



店舗として開業する予定の古民家前で記念撮影

しており、ハンギングバスケットコンテストやガーデンングショウ等で表彰されたことが多数ある方です。

草木の力を借りて五感で感じ癒される空間の創造を目標とし、古民家を店舗として再生し、地域の農を通して高齢者・子供交流支援と活性化に貢献することを目指しています。



近くのお寺の本堂で講演を聞きました。

平成二十八年
静岡県都市緑化技術研修会

平成二十九年二月十七日に静岡県男女共同参画センター(あざれあ)において、「平成二十八年度静岡県都市緑化技術研修会」が静岡県交通基盤部都市局公園緑地課と(一社)日本造園建設業協会、静岡県支部の共催で開催されました。造園人、行政関係者など六十名が参加しました。



挨拶する内山日造協静岡県支部長



特別公演の(有)グリーンマスターズ清水の佐野 忍氏

花と緑の講演会

平成二十九年二月二十三日、静岡市葵区のしずぎんホール ユーフォニアで「花と緑の講演会」が(公財)静岡県グリーンバンクの主催で開催されました。

講演は「花を愛し まちを育む」と題して、ひかるガーデニング(有)代表取締役の徳原真人氏が行いました。大変な熱意と情熱をもって、



講師の徳原真人氏

緑化ボランティア活動を支援していることに感動しました。

徳原氏は二〇二一年の「しずおか緑・花・祭」の会場修景、二〇二四年の浜名湖花博の会場修景、二〇一四年の浜名湖花博十周年祭の花みどりアートを務めた方です。



花の会への感謝状は東部3団体、中部9団体、西部2団体に贈られました。

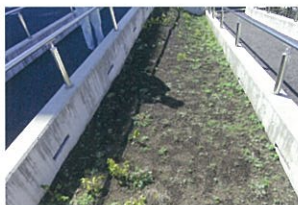
**育成管理指導巡回
アドバイザーの再点検**

平成二十九年三月八日、育成管理指導事業緑化巡回アドバイザーの再点検を行いました。

秋の指導で灌水、消毒、剪定等の管理が必要だと指摘された施設でも、何も対応せず、植栽された植物すべて元気がなく、枯れているものが多い施設もありました。しかし、多くの施設は指導の結果、対応してくれました。



秋の指導から何もやらずに枯れたツツジ



フッキソウはほとんど全滅状態



秋の指導により綺麗に剪定をした。

**静岡市
まちかどコレクション**

平成二十九年三月十六日、静岡市まちかどコレクションの最終審査会が行われました。

現地調査の結果を踏まえた「二次審査の結果、建物部門では「小さな美術館」、緑部門では「丸子泉ヶ谷のまちなみ」、看板部門では「ハルタ」が選ばれました。



看板部門では「ハルタ」



緑部門では「丸子泉ヶ谷のまちなみ」



建物部門では「小さな美術館」

協会事務所を 移転しました

平成二十九年六月一日より、静岡県庁西館九階に移転しました。

移転の理由はこれまでの呉服町ビルは古い建物で耐震性がないため、静岡県や浜松市と防災協定を締結している当協会事務所として相応しくないこと、県庁には銀行、郵便局、コンビニが入っているため便利なこと、家賃が安くなることなどです。

引越は五月三十一日の午前九時から始め、県庁への搬入は午前中で終わりました。

午後は地震に備えてロツカーなどを固定してもらいました。

事務所は順調に引越できましたが、電話がつながらなくて皆さんにご迷惑をおかけしました。

新しい事務所は、窓からは駿府城公園を見下ろすことができ、富士山も真正面に見えます。是非、お立ち寄りください。



パソコンや電話線などを外します。



呉服町ビルからお別れです。



ひとまず廊下に段ボールを積み上げる。



床に様々な突起物があるため、想定したとおりに物が置けず手間取りました。



富士山が窓から見えます。



駿府城公園が見下ろせます。

公益社団法人静岡県造園緑化協会

会員名	所在地	電話番号	会員名	所在地	電話番号
株愛樹園	東伊豆町	0557-23-0648	加藤造園株	焼津市	054-628-3235
木村造園株	東伊豆町	0557-23-1635	原田造園株	焼津市	054-624-2610
株伊豆急ハウジング	伊東市	0557-53-2166	良知樹園株	焼津市	054-624-1355
株広野園	伊東市	0557-37-3028	南富士昌造園	焼津市	054-624-4007
株植源	伊東市	0557-45-0040	南杉村造園	焼津市	054-624-4030
藤原造園株	熱海市	0557-81-4240	南樹晃園	焼津市	054-624-8941
西村造園株	熱海市	0557-82-7424	株中部緑化建設	焼津市	054-629-1610
有伊豆植物園	伊豆の国市	0558-76-1564	南大石造園	藤枝市	054-643-7282
大島造園土木株静岡営業所	裾野市	055-997-2775	南太陽造園	藤枝市	054-641-4076
株富士見園	長泉町	055-986-6567	株特種東海フォレスト	島田市	0547-46-1551
南正翠園	長泉町	055-986-3199	南岩本造園	吉田町	0548-32-2507
株大綱造園	御殿場市	0550-75-7928	南松浦造園	吉田町	0548-32-8887
株植正園	沼津市	055-921-0945	株植樹園	御前崎市	0537-86-2684
有緑香苑	沼津市	055-931-0408	田旗造園建設株	掛川市	0537-22-5951
株大志建設	沼津市	055-923-1128	株植徳庭苑	掛川市	0537-24-5577
株翠石園	富士市	0545-71-2236	株三宝園	掛川市	0537-24-4128
株大松園	富士市	0545-52-5220	南小澤造園	掛川市	0537-22-9052
南常草園	富士市	0545-35-0163	南松月園	森町	0538-48-6431
株望月庭園	富士市	0545-21-5195	南山水造園	袋井市	0538-48-6592
南やまもと園芸	富士市	0545-38-1958	株片桐造園建設	袋井市	0538-48-7884
天野園芸株	富士市	0545-81-0655	株ハッペ造園	袋井市	0538-43-4355
株共立	富士市	0545-85-1213	トヨタ緑産株	袋井市	0538-44-0400
南小林造園	富士宮市	0544-24-4533	株庭仁	磐田市	0538-35-5528
赤池造園株	富士宮市	0544-24-3568	株植勤	磐田市	0538-34-3030
株佐野緑化	富士宮市	0544-27-2825	株浮月園	磐田市	0538-38-0529
株岳陽グリーン	静岡市清水区	054-385-5034	南永井造園	磐田市	0538-38-0500
南丸福造園土木	静岡市清水区	054-375-2115	南植垣造園	磐田市	0538-38-1901
源平造園建設株	静岡市清水区	054-366-5525	南松島園	磐田市	0538-38-0790
株小澤造園	静岡市清水区	054-353-3774	南大東園	磐田市	0538-34-4163
駿河緑地造成株	静岡市清水区	054-351-2555	南花田園	磐田市	0538-55-3392
有森荘造園	静岡市清水区	054-345-3859	南東海ガーデン	磐田市	0538-32-5025
木下造園株	静岡市清水区	054-334-0757	株江間種苗園	浜松市中区	053-471-1727
不二造園土木株	静岡市清水区	054-369-2515	株庭明	浜松市中区	053-453-3311
春長園緑化株	静岡市葵区	054-246-7512	株直勤	浜松市中区	053-455-3980
株ひかり造園	静岡市葵区	054-253-6508	みどり園株	浜松市中区	053-456-1165
株森造園	静岡市葵区	054-253-4659	南太陽造園土木	浜松市中区	053-455-4007
静岡観葉株	静岡市葵区	054-261-2094	株エンター	浜松市東区	053-435-8585
南飯庭園	静岡市葵区	054-245-0513	株大瀬造園	浜松市東区	053-434-1907
株藤浪造園	静岡市葵区	054-245-9870	天龍造園建設株	浜松市東区	053-421-1180
株静岡緑地建設	静岡市駿河区	054-669-9113	赤堀産業株	浜松市東区	053-434-4332
株理研グリーン	静岡市駿河区	054-283-5555	大協造園緑化株	浜松市西区	053-592-4500
株西野造園	静岡市駿河区	054-283-3131	ナイス緑地株	浜松市西区	053-485-4631
ソーア造園株	静岡市駿河区	054-282-7971	市川造園株	浜松市南区	053-449-4646
株小林土木緑化	静岡市駿河区	054-264-6499	大村造園建設株	浜松市北区	053-437-1128
株落合造園	静岡市駿河区	054-285-4928	五常園和	浜松市浜北区	053-587-4838
株静岡グリーンサービス	焼津市	054-624-5593	有青重植木	浜西市	053-579-0736

私たちは造園・緑化樹木の整備、育成技術の研鑽に努め、
公益法人として、様々な活動を行っています。緑のことお気軽にご相談ください。

- 造園・緑化相談など緑への理解を深め親しんでいただく活動
- 緑化樹木の整備育成に関する技術研鑽と技術指導支援活動
- 災害時の応急復興活動・東日本大震災では震災直後に大垣市での瓦礫処理活動を実施
- 高齢求職者就労のための技術講習支援活動や高校生、大学生のインターンシップ受け入れ
- 環境や自然、樹木に関する調査活動や静岡県景観整備機構として景観形成活動

公益社団法人静岡県造園緑化協会

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号

TEL 054-253-0586 Fax 054-251-9205 URL <http://www.midorinotakara.org/>

平成29年7月発行

編集 登発労働委員会
題字 桑松文男氏



公益社団法人 静岡県造園緑化協会は、この「ふじのくに」の森の町内会」の森を愛することにより、林地に接する関係者を資源として活用し、静岡県景観の豊かな街づくりをサポートしています。